

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

事業事業名 事業コード 810603						担当部課	部課コード 810600	2991-0303	
生涯学習まちづくり出前講座事業							生涯学習推進センター		
開始年度 平成 11 年度			終了年度 平成 年度			グループ 総務グループ			
事業の概要	事業の種別	自治事務			法定受託事務	法定受託 + 附加		根拠法令	
	分野別計画・指針	第4次所沢市生涯学習推進計画						所沢市生涯学習まちづくり出前講座実施要綱	
	関連・類似事業								
	総合計画の体系	章	教育・文化・スポーツ	節	生涯学習	基本方針	学習機会の充実		
事業開始の背景	職員提案制度において、市政を積極的に市民に公開するとともに、行政の業務を市民に広く理解していただく方策として提案された案を、当時の企画部で事業化した。翌年度より事業の拡充を図るとともに生涯学習の拠点ができたことから、生涯学習センターが担当するに至った。								
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に) 市政を広く市民に周知し、理解を得るとともに市民と行政の協働によるまちづくりを進めることを目的としている。								
	対象(誰を、何を対象としているのか) 市民				対象数	単位	平成 26 年度 342,564	平成 27 年度 343,067	
	事業の具体的な内容及び実施方法 各課から提出の出前講座メニューと利用方法を掲載したリーフレットを作成し、市民に周知を図る。市内在住、在勤、在学の10人以上のグループで申込みを受付け、日程等を調整のうえ講座を実施する。講座終了後は、担当課による実績報告書と利用者によるアンケートを取りまとめ、今後に活かしていく。								
	経費	会計種別 一般会計	平成 26 年度 (千円)	546	平成 27 年度 (千円)	548	平成 28 年度 (千円)	633	
実績	予算現額								
	決算 (見込み含む) (非常勤特別職員) (臨時の任用職員)	(0.00 人)	(0.35 人)	(0.00 人)	(0.15 人)				
	正規職員人件費	0.56 人	4,884	0.46 人	3,984				
	事業費合計		5,477		4,131				
	財源内訳	一般財源	5,477		4,131			633	
		国・県支出金	0		0				
		その他()	0		0				
成果	項目名	項目説明	単位		H 26	H 27	H28見込み	将来目標	
	活動実績	開催回数	年度中の開催回数	回	77	84			
改善点	項目名	項目説明	単位		H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
	成果指標	講座参加者	講座参加者数	人	目標値	4,500	4,500	4,500	5,500
					実績	2,203	3,182	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」 <input type="checkbox"/> 「実績」 拡大図る	縮小図る
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています			%	達成率	49	71	どちらかを チェックしてください	
評価	(1) 平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)				(2) 平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	開催希望日時の候補が少ない申請は複数の講座メニューを検討するよう別メニューを紹介し、不開催を避けるよう努めた。また、市ホームページにリーフレット、申込書、アンケート用紙を公開しリンクを増やすなど、情報を入手しやすくし、市民への制度の理解促進に努めた。				前年度より伸びが見られるが、1開催あたりの人数の少ない申請が多く、目標達成に至らなかった。また一部講座へ申請が集中し、開催できない場合があった。				
評価	評価 評価 評価	継続 終了	事業実施方法 (複数選択可) 改善・効率化 現状維持	□ 拡大 □ 縮小 □ 現状 □ その他	理由	市民の手続きの簡素化に努めて、事務の効率化を図りたい。			
	評価	方向性の 今後性	次年度予算	□ 拡大 □ 縮小 □ 現状 □ 維持	理由	限られた予算の中で行政の仕事の理解、普及啓発の一助としたい。			
(1) 平成 28 年度に取り組んでいる状況						(2) 今後の方向性			
申込み件数は増加傾向にあり、初利用者も多いが、参加人数の少ない講座が多く、参加人数が目標値に達していない。約半数はリピーターであり既存のメニュー以外の希望も増えているため、リクエスト講座を含め希望内容を精査している。						申込方法についてメール、ファックスでの受付も可としているが、窓口受付が大半を占めているため、ホームページなどを通じて更なる周知を徹底していく。内容について、多様化する市民ニーズに対応できるよう、担当課との調整を密に図っていきたい。			
評価日		H28.8.19		評価者職氏名	生涯学習推進センター所長 倉富 恵理子				
環境影響	有益な環境影響				有害な環境影響 を及ぼす原因活動	講座資料の作成・配布		規制を受ける環境法令等 無	
								緊急事態 無	